

◆結成年月日 昭和49年10月1日
◆単位数 2
◆会員数 300名

地域の諸団体と共に住みよい町造りに協力しよう

平野区地域女性団体協議会は地域行事、サマーフェスティバル等の催しに参加し地域の様々な団体との交流や親睦を深めています。

また、学習活動として女性学級や女性のつどいを開き、暮らしの中で近年問題の特殊詐欺やオレオレ詐欺等にあわないために、地域警察より講師を招き、寸劇を見て防犯を学びました。

最近は地域の絆が弱くなっていますが、私たちは女性会の活動を通じて会員相互が深いつながりで結びあい、楽しい会でありたいと願っています。

会は小さくとも、地域に根ざした存在でありたいという強い思いで活動しています。



夕陽丘募金 DVの防止及び被害者の保護と自立支援

「あらゆる暴力のない社会づくり」にご協力ください！

平成28年度は、24件の「夕陽丘募金」を受け付け、287,237円を、「夕陽丘基金」に寄付いたしました。ひとりひとりの小さな支援がDVのない社会づくりにつながります。今後ともご支援よろしくお願ひいたします。



「夕陽丘基金」活動報告（平成28年度）

- 緊急一時保護施設入所のDV被害当事者への資金貸付 30件 238,200円
- 緊急一時頬施設対象の助成金の交付 7施設 総額 644,178円
- 夕陽丘基金講演会「ストーカー・DVは今！」 平成28年11月12日（土）



[CO・OP共済ニュース]

CO・OP共済から65歳～70歳向けプランが新登場

- ・掛金 月2,000円 からで入院・死亡保障を準備できます

月掛金2,000円の場合 男性：入院日額2,000円 死亡保障4万円
女性：入院日額3,000円 死亡保障6万円

- ・死亡保障30万円の上乗せも可能です

男性月1,300円、女性月600円で死亡保障をプラス

※CO・OP共済の詳しい保障内容は、加入申込書付宣伝物をご覧ください。

※CO・OP共済に加入するには、出資金をお支払いただき、大阪市民共済の組合員になる必要があります。



大阪市民共済生活協同組合

0120-866-844 (平日9:00～17:30)



契約引受団体／日本コープ共済生活協同組合連合会
K-71654-1712

プラチナ85
85歳まで掛金・保障が
変わらず継続できます



まちが輝き 私たちも共に輝くために

大阪市地域女性団体協議会会長
矢田貝 喜佐枝

このリーフレットもや2号目となりました。今回も、市女性会の主な活動を少しご紹介させていただきます。平成29年度は大阪市女性大会を7月に開催しました。当日は暑い中、多くの来賓の皆様にご出席いただきました。皆様にはこの場をお借りしてあらためてお礼申し上げます。

毎年6月の「男女共同参画週間」や11月の「女性に対する暴力をなくす運動」期間には、大阪のおばちゃんがもっとも得意とするアメちゃんコミュニケーションで、男女共同参画やDV防止について知っていただこうという取組を行っています。

秋にはクレオ大阪各館のフェスタに参加し、夕陽丘バザーとしてタオルや石鹼などを販売し、その売り上げの一部を「夕陽丘基金」に寄付しました。市女性会ではDVに苦しむ女性たちの支援のための募金活動を、基金の設立以来継続して行っています。

大阪市では、昨年1月に「大阪市男女共同参画基本計画～第2次大阪市男女きらめき計画～」を策定されました。この中では、「女性の活躍促進」が重点的取組みのテーマとされています。8月の「大阪市ワーク・ライフ・バランス推進月間」には、私たちも「大阪女性きらめき応援会議」の構成団体として、女性が活躍し、豊かな未来を築いていくために、ワーク・ライフ・バランスについての啓発活動を地域で行っています。

来年、2019年に市女性会は設立70周年を迎えます。女性たちの学習活動の拠点がほしいという当時の会員の切実な願いから、市女性会結成10周年を期して取り組んだ「1日1円募金」が契機となり、大阪市立婦人会館が設立されました。その婦人会館がクレオ大阪中央となつても、私たちは夕陽ヶ丘の地を活動の拠点として、青少年の健全育成や男女共同参画の取組みなど、さまざまな活動を実践してまいりました。

昨今は貧困・格差の拡大が指摘され、特にこどもの貧困は深刻な課題です。青少年の健全育成、男女共同参画は私たちの使命であるという思いを強くもち、より充実した70周年を迎えるよう、会員全員が協力して日々の活動を広げていこうとしています。引き続き、皆様のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



◆市女性会の活動（平成29年度）

- | | |
|-----|---|
| 5月 | 総会、「ごみゼロの日」市内一斉清掃 |
| 6月 | 男女共同参画啓発キャンペーン |
| 7月 | 大阪市女性大会 |
| 9月 | 名古屋市女性国内研修会、「全国一斉複十字シール運動キャンペーン」(丸心斎橋店) |
| 10月 | 男女共同参画啓発キャンペーン、夕陽丘バザー、 「大阪マラソンクリーンアップ作戦」清掃活動（市内3か所）、文楽鑑賞 |
| 11月 | DV防止啓発活動（茶屋町）、夕陽丘バザー、 「大阪マラソンクリーンアップ作戦」清掃活動（市内3か所）、文楽鑑賞 |
| 1月 | 各区「成人の日記念のつどい」データDV防止啓発チラシ配布、新年互礼会 |
| 2月 | 「大阪市女性会だより」発行 |
| 3月 | 研究大会、夕陽丘基金記念講演会 |

男女共同参画コラム



「2020年 女性アスリートの挑戦」

2020年と言うと、東京オリンピック・パラリンピック。その招致に大きく貢献したのが、パラリンピックアスリートの谷真海さん（当時は佐藤さん）。大学時代にチアリーダーとして活躍していた2001年に骨肉種を発症。右足ひざ下を切断し、義足の生活となり、治療とリハビリを経て走り幅跳びの選手に。そして、オリンピック招致のプレゼンターとして大役を果たし、各国の感動を呼びました。その後、結婚・出産され、トライアスロンに転向し、なんと2017年9月には、世界選手権で優勝されました。新たな挑戦を続ける谷さんの活躍は大きな楽しみです。

近年の女性アスリートの活躍は、目覚ましいですが、1896年の、第1回オリンピック（アテネ）では、女性の参加種目はなかった事をご存知でしょうか。女性の参加が認められたのは第2回からで、日本から女性が参加したのは、1928年のアムステルダム大会。あの人見絹江選手です。当時21歳の若さで女性初の参加、女性初の

メダリスト（800m走・銀メダル）に輝いたのですから、素晴らしいですね。

そんな女性のトップアスリートの草分けの人見さんは、ジャーナリストでもありました。二階堂女塾（現・日本女子体育大学）を卒業後、大阪毎日新聞社に運動部記者として入社しました。当時は、「女性が人前で太ももを晒すべきではない」と言った批判もあったとか。女性のスポーツへの偏見も大きかった時代に、著作の中で「世間の噂はどうるさいものはありません。しかし、いちいち気にしていては、大きな仕事はできない。大洋を泳ぐ鯨は、どんなものにぶつかっても、方向を変えねそうです」と記しています。強い意志で、女性がスポーツで活躍できる場を開拓していかれました。そして、谷さんのような選手がそのバトンを力強く受け継いでいるのでしょうか。

2020年に向けて、挑戦を続けるアスリートたち。女性も男性も、大洋を泳ぐ鯨となって、世界を舞台に活躍することを期待したいものです。

都島区

◆結成年月日 昭和26年9月1日
◆単位数 1
◆会員数 60名

「地域の力」の一助をめざして、女性の視点で向き合う

都島区の高齢化率は23.2%。御多分に漏れず約4人に1人が65歳以上の割合です。実際、私達が抹茶のお接待を担当した「敬老大会」では、比較的若い世帯が多い地域でしたが、約400余名の参加を得ました。

都島区女性会では、こうした地域の高齢化に、かねてより着目し、子育て世代と祖父母世代との交流を活動の柱に据えています。ベースとなるのが「女性学習会」。年間テーマを掲げて実生活に即した知識を幅広く吸収しています。また、都島区社会福祉協議会の「善意銀行拠出事業」として世代間交流を図るお茶会の開催や町の美化活動を展開。この他「都島区民まつり」への

模擬店参加、「成人日の集い」における装室とお茶席のお手伝い等々、地域のさまざまな活動に参加しています。これからも、地道に取り組み、微力ながらも地域から求められる女性会をめざしてまいります。



「敬老大会」にて
抹茶のお接待のお手伝い

中央区

◆結成年月日 平成元年4月1日（東区と南区が合区）旧南区結成：昭和24年12月 旧東区結成：昭和25年11月
◆単位数 12
◆会員数 1,583名

輝き続ける女性会

中央区地域女性団体協議会では、男女共同参画社会の実現のため、「学習と実践」を基本に活動しています。昨年度は「こころもからだもリフレッシュ～心身の健康についてもっと知りたい～をテーマに「薬の正しい飲み方」や「食品添加物」など健康に関する知識を学びました。今年度は、中央区という歴史と文化がある町で「中央区の魅力発見」～中央区の歴史と文化を深堀しよう～をテーマに伝統や文化について学習しています。第2講では中央区が誇る木造三階建の国登録有形文化財である山本能楽堂で「面（おもて）の掛け」「すり足」「装束の着付」などの体験を通じて

能の歴史について学習してきました。今後は、大阪城の歴史や国立文楽劇場にて人間淨瑠璃についても学習します。他にも「男女きらめきのつどい」「文化活動作品展」「川柳口上展」の開催や「中央区民まつり」「中央区盆踊り大会」への参加など様々な活動を行っています。これからも中央区地域女性団体協議会は「学習と実践」を継続し、いつまでも「輝き続ける女性会」を目指します。



山本能楽堂にて

福島区

◆結成年月日 昭和24年5月20日
◆単位数 10
◆会員数 5,709名

女性会活動に活かしたい親睦旅行の魅力

福島区女性会は、平成29年10月15日～16日（1泊2日）の親睦旅行について、ご報告させていただきます。当日は朝からあいにくの雨でしたが、参加者164名はバス5台で一路信州上諏訪温泉方面へと出発しました。行く先では雨もやむのではと期待していましたが、諏訪湖遊覧船の船上から富士山を眺めることはできず、残念な景色となってしまいました。宿泊先のホテル紅やさんでは、美味しい料理に皆満足でした。宴会の席では、各地域女性会会員によるカラオケや替え歌や踊りありで、とても楽しく過ごしました。恒例の河内音頭の曲が流れるとホテルの従業員さんや添乗員

さんまで一緒に輪になって河内音頭を踊り、大変盛り上がりいました。自分の活動する地域の会員だけでなく、日頃あまりふれあいのない地域の会員とも交流できることが、親睦旅行の一番の意義であると感銘いたしました。福島区でも年々参加者の数が減るという悩みもありますが、地域での活動の折にふれ、親睦旅行の意義を会員に伝えてまいります。また、旅行で得た元気を日頃の活動にいかして、地域や区女性会での活動をより充実させてていきたいと思います。



西区

◆結成年月日 昭和26年1月1日
◆単位数 14
◆会員数 1,587名

次世代へつなぐ学びの場－地域を学ぶ

今年度の西区地域女性団体協議会は年4回の女性学習会を中心に春の総会、年二回の一泊研修旅行、体育と防災の集いへの民踊参加、文化の集いでのお茶席開催を活動の中心としています。今年度の女性学習会は、近年高まっている自助・共助に重点を置いた自ら考える防災について学習しています。一回目は防災についてこれまでにどの様な学習をしてきたのか、二回目は『大災害が起こったとき』にという題で講師を招き何ができるのかを学び、三回目には消防学校見学をし、最後にもう一度しっかり年間を通して学んだことを振り返りました。また、学習以外にも地域全体の美化に

力を入れています。本田地域では毎日ローテーションを組んで年間を通して花の水やりや草引き、植え替えなどに積極的に活動しています。緑化活動だけではなく、堀江、鞠、西船場など市内中心部に近い地域では街中の落書きや違法な貼り紙などを綺麗にするキレイ西隊に参加しています。その他にも子育て支援や、地域の小学校、中学校に様々な形で協力しながら地域への我々女性会の関わりを深めています。



此花区

◆結成年月日 昭和27年4月1日
◆単位数 1
◆会員数 200名

健康に楽しく暮らしましょう

此花区には、連日外国人観光客で賑わうUSJがあります。また、春には広大な敷地を彩る舞洲ゆり園が、多くの人の目を楽しませてくれます。埋め立ての終わつた正蓮寺川は、地下を高速道路が走り、地上は完成すれば甲子園の5倍の広さの公園になり、すでに一部は開園しました。今年度の女性学習会は、誰もが気楽に出席し易いよう「健康に楽しく暮らしましょう」とシンプルな年間テーマに決めました。「笑いヨガ」「岡山のマスクアット狩り」の2回の学習を終えました。私たち女性会員は、女性会活動に加え、地域見守りタイ、食事サービス、ふれあい喫茶、地域の美化活動などにも

積極的に取り組み、地域の“つながり”を密にしています。高齢社会になり、介護認定を受ける事も年々厳しくなっている現代、自助、共助、公助と言われる中、今までの学習で得た知識を基に自助に努め、これから益々求められる共助の部分を、いろんな活動を通じて出来上がった“つながり”を大切に活かしていきたいと思います。



岡山和氣ヤクルト工場にて

港区

◆結成年月日 昭和25年3月26日
◆単位数 10
◆会員数 1,350名

地域に根ざし、安心安全な町づくりを！

港区地域女性団体協議会は、結成以来、女性の教育、生活、地位向上をめざし、福祉委員会や社会活動委員会、生活問題委員会など7つの専門委員会がそれぞれ創意工夫をしながら実施、活動を進めています。各専門委員会の担当理事、地区については、学習活動は校下順で決め、他の6つの部会はくじ引きで決めています。これからも学習する団体として教養を高め生活の向上と社会福祉の増進に協力し、地域社会と共同していきたいと思っております。



- ◎学習活動 <女性力を磨こう！パートⅡ>
 - ①港区開港150周年について 講師・筋原港区長 ②消防艇の見学
 - ③健康づくりと脳トレ 他2回
- ◎政治教育 ①港区政について 筋原港区長 ②大阪地方裁判所法廷見学
- ◎青少年問題 ①青少年を犯罪被害から守るために～スマホ・ネットに潜む危険～ 大阪府警本部少年課警部
- ◎社会活動 ②クレオ大阪子育て館施設見学 ①救命入門コースの講習とDVD ②認知症について
- ◎福祉活動 ①耳について 耳鼻科医師 ②特別養護老人介護施設ザイオン大阪港見学
- ◎文化活動 ①文化のつどい 生花展示各単位 ②深江郷土資料館 施設見学
- ◎生活問題 ①食中毒について 西部生活衛生監視事務所所長 ②大阪市立科学館・プラネタリウム施設見学等

大正区

◆結成年月日 昭和26年12月1日
◆単位数 10
◆会員数 1,852名

日々、安心・安全な暮らしを心にとめて

大正区女性会は、住みよいまちづくりをめざす中で、今年度の区学習会としていろいろな方面から安心・安全を学習し、地域とのつながりを深めていこうと暮らしの中からテーマを見つけ、「日々、安心・安全な暮らしを心にとめて」としました。

9月26日の開講式には、区・単位学習生220名が参加。講師に落語家で尼さんでもある「露の団姫（つゆのまるこ）」氏を迎え、「一隅を照らす～自分の持ち場で一生懸命～」のテーマで講演をしていただきました。自分の役割を一生懸命頑張り、主体性を持って生きることが大事であるとのこと。女性会が色々な活動をす

る中でとても参考になる言葉でした。話の流れに小ばなしや落ちを入れての笑いの出る楽しい講演会でした。また、大阪府警本部・交通安全協会より大正区地域女性団体協議会に、「連盟縁十字表彰」をいただきました。これからも春・秋の交通安全運動での啓発活動等に参加

し、「住みよい、住んでみたい町」をめざし、各種団体と連携、協力し魅力ある女性会にしてまいります。



淀川区

◆結成年月日 昭和49年7月22日
◆単位数 12
◆会員数 12,000名

住んで良かった淀川区、住み続けたい淀川区をめざす女性会

淀川区女性会は、10月1日（日）に新大阪駅において、セレッソ大阪のマスコットキャラクター マダムロビーナと共に、駅構内に総勢24人が集まり午前9時～10時まで赤い羽根共同募金活動を行いました。

また、快適でラクに暮らすための整理収納術を学ぶコミュニティ学習会（募金会の協力による）、合理化協会の暮らしの学習会を実施します。各委員会活動として、学習委員会は女性にやさしい防災の勉強、郊外学習として京都防災センターでの研修、体験をしました。社会活動委員会は毎月1日に区役所、十三駅、旧区役所周辺の美化活動を行います。

文化活動委員会では総勢150人で淀川区民まつり民踊総おどりに参加、台風のためグラウンドが使えなくなり、区民センター内での実施でしたが、盛大に盛り上がりました。

その他、春と秋の交通安全週間に各小学校下で、児童の登校時間に校門前で交通安全の啓発を行っています。



天王寺区

◆結成年月日 昭和22年1月21日
◆単位数 6
◆会員数 700名

文教の地で国際相互理解を深めて

歴史と文化の町天王寺区の魅力は、その恵まれた環境のなかで、子どもたちを健やかに育成し、安心安全で住み良い町づくりを地域一丸となって協力することでより一層増しています。学校、寺社も多く人口も1～2%の増加率ですが、女性会は、未来を見据えたビジョンで臨む区政の後押しを担い、社会貢献のため各地域での行事に参加し、女性の地位向上に努めております。各専門委員会での学習や、単位、区学習会も独自に行われ、親睦を深めながら取り組んでいます。区学習会では「おもてなし大阪 天王寺づくり」をテーマに、国際相互理解を深めようと、区長の講演と二胡

の演奏会、近年増加する海外渡航者と大阪観光の実態の把握や、大阪日本語教育センターの留学生を交え、楽しいいたご焼き体験交流と、回を重ねてきました。女性目線と柔軟性はまだまだ衰えず、今後も学び次世代に繋げようと活動しています。



東淀川区

◆結成年月日 昭和32年5月15日
◆単位数 4
◆会員数 850名

2020年に向けて女性の力で豊かな町づくりを！

私たちは、めまぐるしく変わる社会にあって、変わらない人の心のやさしさ、しなやかさを男女共同参画の実践の中で大切にしています。女性がもつ豊かな知識や技術をいかしてコミュニケーションを図り、広い視野で地域の様々な活動に参加することが安心・安全・豊かな町づくりにつながることを知ってもらえるよう活動しています。単年ではなく長く継続してこのことを達成したいと考え、その一環として次のような取り組みを実施しています。



- 4月19日 平成29年度区女性会総会（東淀川区役所）
5月30日 ごみゼロの日 市内一斉清掃・各地域一斉清掃
6月 2日 区協食事サービス研修（区協会館）
7月19日 区女性学習会① 開講式 グンゼ記念館（綾部市）
9月19日 区女性学習会② モリタホールディングス（三田市）
10月15日 防災訓練 炊き出し（大隅西小学校）
10月18日 区女性学習会③ 災害弱者見守りについて（東淀川区役所）
11月15日 区女性学習会④ 閉講式、芸術の秋 押し花アート（東淀川区役所）
11月24日 大阪マラソンクリーンアップ作戦参加（中之島）
1月 7日 成人の日記念のつどい（大阪経済大学フレアホール）

西淀川区

◆結成年月日 昭和23年12月4日
◆単位数 1
◆会員数 85名

生まれ変わった「みおつくしの鐘」

昭和32年4月、西淀川区婦人会が西淀川区役所へ寄贈し旧庁舎屋上に設置されていた「みおつくしの鐘」。“子らよ帰れ”青少年健全育成と母の愛の象徴の意を込め、毎夜10時に鐘の音が西淀川区内に鳴り響いていました。平成17年西淀川区役所の完成以降は、地下1階に展示されており子どもの健やかな成長を願う母の心は、鐘が鳴らなくなった今でも、皆様に受け継がれています。そういう歴史を物語るかのように錆びついてしまった「みおつくしの鐘」。「100年錆びさせない」という区内の表面処理加工得意とする（株）新免鉄工所の技術と、西淀川区の企業の魅力を子ども

目線で紹介することを目的に平成29年1月に結成された小さな広報部隊の「ものづくりレンジャー」との取り組みにより美しく生まれかわりました。「西淀川ものづくりまつり」で来場者向けに発表することにより「みおつくしの鐘」のPRも行いました。このような「ものづくりのまち」ならではの取り組みにより「みおつくしの鐘」は再びきれいに生まれ変わりました。区役所地下1階に展示されていますので、ご来庁の際には是非ご覧ください。再び、西淀川区の夜空に鐘の音が鳴り響くことを願いつつ。
(写真：塩屋区長とともに)



東成区

◆結成年月日 昭和25年11月30日
◆単位数 11
◆会員数 1,380名

元気で楽しい女性学習会をめざして!!

東成区では年間テーマを「元気で楽しい女性学習会をめざして！」として、勉強会を4回開催することになりました。開講式に4月に着任された麻野東成区長を講師としてお迎えしました。麻野区長は、平成9年からJICA（国際協力機構）で勤務、チュニジア事務所長を経て、区長に就任された経歴をお持ちです。今回は、「万博・SDGs・ジェンダー」と題して講演していただきました。SDGsとは、【持続可能な開発目標】の略称です。SDGsは2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2016年～2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。17の大きな

目標があり、目標のひとつに「ジェンダー平等を実施しよう」が入っています。チュニジアにおける女性の現状を紹介されたあと、私たち東成ウーマンへ期待することをお話いただきました。質疑応答の時間も設けていただき、開講式にふさわしい内容で、充実した楽しい時間となりました。学習した内容を地域に持ち帰り女性リーダーとしての意識を高めて生きたいと考えています。



生野区

◆結成年月日 昭和24年10月21日
◆単位数 4
◆会員数 636名

いき輝き 楽しく 学習 交流

4月 6日 春の交通安全運動街頭啓発 桃谷駅前商店街
4月19日 学習会運営委員会 区民センター102号室
5月30日 区内一斉清掃 勝山通り
6月14日 28年度総会 区民センター206号室
6月25日 一日里親 鉄道博物館
" 社会を明るくする運動街頭啓発 区内4か所
6月28日 学習会 区民センター301号室 自転車のマナー
7月12日 学習会 区民センター301号室 笑いと健康 アマチュア落語会
9月 8日 学習会 区民センターホール 認知症の理解と対応
9月15日 秋の交通安全運動街頭啓発 桃谷駅前商店街

9月25日 スリーアイズ大会 区民センターホール 
10月17日 学習会 区民センター301号室 クリスマスリース作り
10月23日 生野まつり 畿公園
11月 7日 学習会 日本銀行見学
5月、9月、12月 花の植え替え 区民センター前
平成 29年 1月20日 新春懇親会 シェラトン都ホテル大阪
2月 6日 学習会 閉校式 振り返りと次年度に向けて 各単位学習会の年間報告
3月15日 行政相談委員と女性のつどい 生野区役所
3月30日 学習会 懇親旅行

旭区

◆結成年月日 昭和24年4月1日
◆単位数 2
◆会員数 400名

地域の変化のなか、人とのふれあいを大切に町づくりを！

旭区の千林商店街を中心におしゃべりと笑いの絶えないのが私たちの地域です。女性会は2単位で、さまざまな活動に取り組んでいます。区民まつりでは、恒例になっているバザーを開催しました。準備などいろいろ大変ですが、販売を待つ長蛇の列を見ると疲れも吹き飛びます。スポーツフェスティバルでも、飲み物やおいしいパンの販売のほか、諸団体と協働しています。また、区役所のフラワースポットの植え替えのほか、毎年行われる交通安全週間の出発式、啓発活動では、旭区のキャラクター「ようぶちゃん」も登場し、女性会は地域の方々とともに、よりよい町づくりを

めざしています。
区の学習会は

1. 大阪ガス姫路製造所と太陽公園の社会見学
1. 女性目線で身近な事例を見ての防災セミナー
1. 体幹を整える健常体操の実施



と楽しみながらの学習会です。学習会を中心に地域に貢献していきます。

城東区

◆結成年月日 昭和24年4月1日
◆単位数 16
◆会員数 1,970名

女性会として~私たちの身近な環境を学ぶ~

平成28年3月城東区役所新庁舎が完成、平成29年4月には松本新区長を迎えて、心機一転女性会の活動もますます活発になってきました。学習活動専門委員会では、区の学習会として年4回女性会としての枠を広げ、拡大講演会として実施、1回約200名の参加がありました。地域での学習会も16単位すべてが年3~6回地域学級として実施し、2月には地域学級発表大会を行い単位会が交流しています。福祉活動・生活問題専門委員会では、エイジレスセンター、グリーンエコプラザ、中央卸売市場の見学会を実施。また、「くらしの学習会」として料理教室を企画中です。

広報活動専門委員会では、区の情報誌「コスモ通信」第7号を10月に発行し会員の皆様に情報が多く伝わり大変喜んでいただいている。これからも楽しく学べる女性会として、さらに活動していくたいと思います。



鶴見区

◆結成年月日 昭和49年7月22日
◆単位数 12
◆会員数 5,800名

地域女性リーダー養成を目指して

鶴見区女性団体協議会は、「男女共同参画推進活動」を念頭に置き、地域女性リーダー養成を目指して学習に励んでいます。年間行事としては、鶴見区女性会総会・指導者研修会から始まり、区・単位の学習会、フラワースポット等の市・区・単位女性会行事の他、地域住民の健康維持を促進するため以下のような行事に取り組んでいます。

★体力維持のため「区女性会バレー大会」(9人制、リンクリーグトーナメント方式)を開催。毎年約180名の選手が参加。
★隔年で女性文化祭を開催(単位ごとにダンス・民踊・コーラス・カラオケ等を披露)
一方、防犯・防災・種花等地域の諸活動のボランティアにも積極的に参加し、地域活動の役割の一端を担っております。



阿倍野区

◆結成年月日 昭和24年12月2日
◆単位数 6
◆会員数 930名

地域は安心・安全で共生し住んでいてよかったと思う町をめざして

阿倍野区地域女性団体協議会は教養・地位向上をめざした学習活動に取り組み、今年の学習会のテーマは「すこやかに楽しく活動するために…」として、健康で楽しい生活を過ごすことが出来るかについて学びました。第1回目は「上手な介護サービスの受け方」、第2回目は「有料老人ホーム・デイサービス施設の現状を学ぶ」ということで、施設訪問・見学して実態を学習しました。気になる費用もしっかり尋ね、頭金の有無で料金が変動することや、介護度とお世話の回数で別途費用がかかることなど、現実は厳しいことがわかりました。第3回目は「明治乳業ヨーグルト館」の見学

で、「乳酸菌の大切な役割」を学びました。第4回目は閉講式と各地域の学習発表会です。また、花の植え替えを年3回区役所玄関にて行い、来庁される方に和んで頂けるようにしています。毎月1日は各地域の清掃活動をしています。「あべのカーニバル」でのバザー出店は毎年盛況で、売上げの一部を夕陽丘募金に協力しています。女性会は各地域で重責を担い活動しています。



住之江区

◆結成年月日 昭和47年8月
◆単位数 2
◆会員数 450名

笑顔があふれる さざぴー風船

「さざぴー風船」は、さざんかの妖精で区のマスコット「さざぴー」をモチーフにしています。まず、茶色の風船を膨らませ顔の部分を作り、その結び目を上にして、花心になる黄色の風船と花びらになる赤いハートの風船4個を括り付け、黒と赤の油性ペンで目や口を書けばマイ「さざぴー風船」のできあがりです。毎年「こどもまつり」「区民まつり」「子育て応援イベント」「すみのえアートビート」などに出店しています。風船は日光や水によって100%分解される天然ゴムを使用しており、原価は約135円のところ100円で皆さんに提供しています。作業に使う手動の空気入れは

就学前のお子様には難しく、私たちがお手伝いをしたりします。最初は上手にできるかと心配だったのが、風船が膨らむのと同時に目も大きくなり、最後に油性ペンで顔を描いた時には誇らしげな顔になります。その後持ち歩けるようにひもを付けて渡した時には、達成感で満ちあふれた笑顔になります。

